# ３階西病棟の「これまで」、「今」と「これから」

西　村　広　江

**キーワード**：多職種協働；固定チームナーシング；機能別看護
（雲南市立病院医学雑誌　2019; 16(1): 56-57）

## はじめに

３階西病棟は、平成30年の新棟移転に伴い、病床数は、55床から51床となりました（**図１**）。主に外科、泌尿器科の周術期看護、化学療法看護、緩和ケア、内科疾患の看護、検査、病病連携で三次救急指定病院からの転院患者さんの入院対応をしています。

## 外科系看護

外科の手術は、腹腔鏡下で行われる件数が増え、患者さんの体への負担が少なく、入院期間の短縮となっています。患者さんに安心して手術を受けていただけるように術前オリエンテーションを行い、術後は合併症の早期発見に努め、早期離床が図れるよう取り組んでいます。泌尿器科の手術は、殆んどが経尿道的に行われ、１週間程度の入院です。特に前立腺肥大症の方は、排尿困難が改善し、生活能力（quality of life, QOL）につながっています。外科、泌尿器科の患者さんは、術後、一定期間を終えて、抗がん剤治療を受けられる方も少なくありません。新しい薬も多々あり、安全に、確実に治療が進むよう、病棟薬剤師と連携をとりながら実施しています。薬剤師は患者さんへ薬の作用と副作用を説明し、看護師はダブルチェックを行い事故防止に努めています。

## 内科系看護

内科入院は、検査目的、血液疾患、内分泌疾患から肺炎、心不全の治療を受ける高齢の方、最近では100歳を超える方もいらっしゃいます。独居、老々介護、支援体制の不足などで、入退院を繰り返す方もあります。医師、薬剤師、栄養士、リハビリ職、ソーシャルワーカー、看護師など多職種協働で、生活の質が向上できるよう支援を行っています。

出雲、松江の病院で脳血管疾患、心疾患、呼吸器疾患などの急性期治療を受けた後、リハビリテーション目的、生活場所の相談目的で転院して来られる方も増えました。他施設とのケアの違いを口にされることもありますが、継続したケアが出来るように、患者さんの声に耳を傾け、療養環境を整え、看護の質の向上を目指していきたいと考えています。雲南圏域の中核病院として、安心して治療、看護を受けていただけるように知識や技術の研鑽に努めています。

## 専門性とキャリア形成

特定行為研修を修了した看護師も１名います。チーム医療の一員として、医師と患者の間に入ることで、病棟内はもとより、病院内でもより早く処置ができます。患者さんや御家族の方へのケアの質の向上につながりつつあるところです。また、現在、１名皮膚、排泄ケアの認定看護師の資格を取るための研修に行っています。来年にはさらなる看護ケアの広がりと質の向上が図れるようになると期待しています。

## 現状と課題

病棟のスタッフは、令和元年現在で、師長、副師長２名、看護師24名、准看護師１名、看護助手５名、ク

雲南市立病院看護部３階西病棟看護科
著者連絡先：西村広江　雲南市立病院看護部看護科〔〒699-1221 雲南市大東町飯田96-1〕
E-mail: kangobu@hotaru.yoitoko.jp

ラーク１名で協力しながら、看護を行っています。看護は、固定チームナーシング＋機能別看護を取り入れることで、患者さんに責任を持ち、継続した質の高い看護が提供できるように努力しています。夜勤は３人体制をとり、緊急入院、緊急手術への対応が出来るように整えています。看護助手も、早番、遅番、日勤の勤務体制で、看護補助業務を行っています。

雲南市の高齢化率38.65％に伴い、入院される方も高齢の方が多くなりました。医療依存度は高いですが、日常生活の自立度は低く介助の必要な方が60％を超えています。今年３月より、現状のマンパワーでの働き方を検討し、ケアが継続できるように、業務改善に取り組んでいます。新病棟となり、各部署に、浴室（介助・自立用）が設置されたことは、患者さんの清潔の質が保障され、介助を要する方のケアもスムーズになり業務の効率化につながりました。

## 今後の抱負

患者さんが安心して入院生活が送れ、笑顔で退院できるよう、チームワークを大切に、寄り添える看護を目指していきたいと思います。

図１　旧東棟（現管理棟）３階東病棟（現３階西病棟）、
現在は事務室：らせんスロープ非常口（左）とナースステーション一角の看護師休憩室（右）

# Present status and future perspective of the nursing care unit on the west third floor ward in Unnan City Hospital.

Hiroe Nishimura

Nursing care unit on the west third floor ward, Department of nursing care, Unnan City Hospital
Correspondence: Hiroe Nishimura, Department of nursing care, Unnan City Hospital〔96-1 Daito-cho Iida, Unnan, Shimane 699-1221, JAPAN〕
Telephone: 0854-47-7500 / Fax: 0854-47-7501
E-mail: kangobu@hotaru.yoitoko.jp